



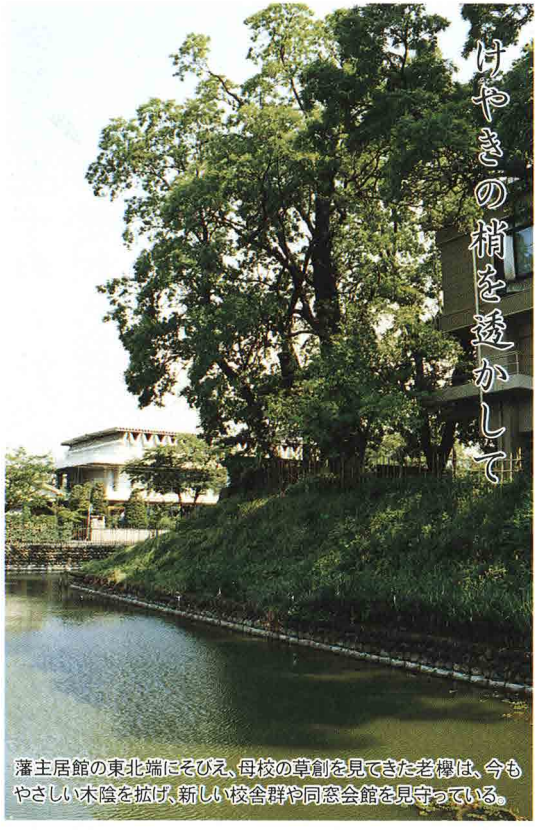
# 目立つ女子パワー

## 母校共学の現状

今年95期生を送り出した母校は創立以来二八、五〇四人の卒業生を擁し、創立百周年を迎えようとしている。このうち女子卒業生は52期をはじめとして三七八七人を数える。

女子生徒は69期まで入学者全体の10%未満だったが、以後急速にその率を増し、75期で20%、78期で30%、そして87期に40%を越えた。五年毎で見るとその率は下降することなく、最近五年間平均は43%である。

もともと母校を目指す女子生徒は元気が多く、男子を凌ぐ勢いで、ここ三年間の進学率は常に男子の進学率を20%前後上回る。班活動で今年の全国大会出場は、男子がテニス、囲碁の二班だけだが、女子は山岳、テ



# けさきの梢を透かして

藩主居館の東北端にそびえ、母校の草創を見てきた老櫟は、今もやさしい木陰を拡げ、新しい校舎群や同窓会館を見守っている。

**同窓会報 第31号**  
 平成9年8月1日  
 (社)上田高等学校同窓会  
 〒386 上田市大手1-9-8  
 TEL/FAX 0268-22-3146  
 発行人 水野春海  
 (発行部数25,000部)  
 印刷所 田辺印刷㈱

ニス、剣道、囲碁に出場する。各界に活躍する女子卒業生も多彩で、同窓会にも滝沢千恵子理事(52期)、小山正子監事(57期)をはじめ代議員十一名を数え、女子同窓会活動に活躍している。

# 一世紀を経て 藤 帰る

母校の中心に藤の若木が枝を広げている。今春九十四歳の寄贈者も出席して植樹式が行われ

た。藤棚脇に設置された銘板の由来を記を原文のまま紹介する。

**種類** ノダフジ  
**寄贈者** 戸倉町戸倉三〇五五 坂井修一氏(第19期卒業)

**由来** 長野県上田高等学校は旧上田藩主の居館跡にある。明治維新に際し、跡地の一部は民有地になっていたが、本校の前身の上田中学校が明治三十三年(一九〇〇年)に支校から独立するにあたり、校地拡張のため県が運動場としてこの土地を買い上げることになった。対象となった土地は坂井寛三郎氏(修一氏の曾祖父)の所有で梅園になっていた。寛三郎氏は土地を県に提供する



にあたり、梅園にあった藤を戸倉町に移したという。そのことを聞いていた修一氏は大きく育った藤を見るにつけ、株分けしてゆかりの地である藩主居館跡に建つ上田高等学校に里帰りさせたいと考え、その旨を学校に伝えられた。

このような縁で一世紀を経てゆかりの地に戻ってきたのがこの藤である。

平成九年三月三十一日  
 長野県上田高等学校

(社)上田高等学校同窓会

平成9年度  
**会員大会(総会)ご案内**

★期日 9月20日(土)

会場 ハニーウェル(上田市農協会館)  
 TEL 0268-25-2874  
 上田市大手二丁目(上田公園前)上田駅より徒歩15分

受付会 15:00より  
 懇親会 16:00  
 懇親会 16:45~18:30  
 会費 3,000円

# お堀

久しぶりに、東京へ日帰りをした。上田・上野間の二時間半は、旅情とは程遠いが、いまだに結構楽しめる。行きは読書、帰りはビール片手に一日を振り返る。ホッとしたところでひと眠り、横川手前で目覚める。降車までには充分余裕がある。三十数年前の学生時代、片道四時間半の「急行」にくらべれば、快適そのものといえる。

しかし、目前に迫った新幹線では一時間余、「列車の旅」の余情もなくなるのだろう。まして第三セクターの「しなの鉄道」の将来性には、不安がつきまとう。長野冬季オリンピックにも、未解決の課題がいくつも残る。何事によらず何年も前から指摘されながら、目前になっても見通しが見えないことが何と多いことか。

効率を優先して、速さを競う。あるいは、一つの目的のために他のいくつかのことを犠牲にすることの是非を、遅まきながら今こそ問い直す必要があるのではないか。時代の流れと割り切ろうとしても、何かと難問山積と感ぜられてならない。

二十一世紀を目前にして、明るい将来展望をなかなか持てない時代をどう生きるか、課題は大きい。そういえば、母校上田高校新聞班の灯が消えた。二年間一人で頑張ってきたK君がこの春卒業して現在職員ゼロ、再建の道は険しいようだ。これまた時代の流れというには、あまりにも寂しい。新聞班の復活を、切に望みたい。(山)

# 紙面案内

- P2 維持会費拠出「職」代議員会、学方向上への期待
- P3 支部より、トピックス、受章者紹介
- P4 《カラー》ふきとたり・新幹線列車試走中学校案内発刊
- P5 天皇の御座椅子
- P6 母校クラブの活動紹介
- P7 同期会、OB会通信
- P8 《カラー》土塚洋やき、現今生徒気質、刊行図書案内

老若百五十余人の熱気

定例代議員会開く

平成九年度定例代議員会は、五月二十三日、ホテル上田温泉を改装した「祥園」で、本人百五十余、委任状百六十余の出席を得て熱気の中で開かれた。

定例代議員会に提出された平成八年度一般会計の収入の部で、この収入額の中には、故人と維持会費は予算六百八十万円に、決算額六百七十五万六千八百一円で達成率九九・三％に

維持会費 予算の99%

まだ同窓生10%強の善意

事長から報告があり、感無量の思いを抱かせた。維持会費は、本来、同窓生の善意によるもので、予算額の約半数を占めている。それが、別記掲載のとおり、二万数千余を数える同窓生の一〇％強、三千二百人弱だ。各期ともががんばって、同期会のおりなど誘いあい、

すくなくも五千人を数える維持会員となって財政基盤を豊かなものにし、活発な活動ができるよう望まれている。

本校校史も蔵書

ドイツは、海外の教育事情を参考にするためか、ベルリン国立図書館蔵書として、このほど、同国東京事務所を通じて、本校校史「草創編」から「高校第一編」を購入した。

学力向上への期待

水野理事長・細川校長

定例代議員会の席上、水野理事長は「上田松尾時代と比べ学力(進学率)低下をみたが、やっ

いる。共通第一次試験に代わったセンターテストでもかなり上昇している。教師が生徒に力をつけられる指導をすること、生徒に自学自習の意欲を持たせることを考え

細川校長は「同窓会館食堂を学習室に使用させてもらって、休日も朝から生徒の姿が見え、活力をつけている感じがした」とのお手紙を頂戴して

同窓会「維持会費」期別拠出額一覧表 平成8年度

Table with columns: 期, 人数, 金額. It lists the amount of maintenance fees paid by alumni for each period from 18 to 80.

県公認 全国予備学校協議会正会員校

上田YSA大学予備校

上田市中央2-13-27 ☎0268-25-5555(代)

学校法人 成田会 厚生大臣指定校

上田歯科衛生専門学校

上田市中央1-6-2 ☎0268-25-5582

大学受験科・高校受験科 小中高補習科・大検科

Table listing names and graduation years for university and high school exam courses.

歯科衛生士学科

Table listing names and graduation years for the dental hygiene department.



# 支部だより

組織改正、北信地域を網羅

長野支部

七月七日、恒例の七夕会が九十余人の出席を得て盛大に開催された。

小山峰男支部長(51期)は訪中のため欠席。

総会では、これまでの長野市内を中心とした組織を、北信地域を網羅する組織に改正した。これにより、一層の発展が期待される。なお、成澤繁雄氏(51期)に変わり、青山篤司氏(62期)が幹事長に就任した。

## 意欲的な取り組み

関東同窓会

関東同窓会の主な活動は、会員名簿の見直しと母校へOBの著書を贈る運動を開始したことである。名簿の見直しに関しては本部の多大な協力を得た。74期まで一応済み、60期以降で約千人の増員をみた。

今年の総会は、栗田裕夫氏(42期)の記念講演をメインに去る六月二十八日に行われ二百四十五人が参加した。席上母校へ

## 支部報四号発行

関西支部

関西支部は、今年一月、四号の支部報を発行した。今回初の試みで、特集記事「私の上田」を組み、各人の思い出を掲載した。今回は、40期から46期の方々の手記で、上田在住の小林元亨氏(44期-5)の特別原稿もあった。

の貢献の一環としてOBの著書九冊を贈った。

## 栄えある受章おめでとうございます

### 平成8年度 秋の受章者

- 柳 沢 理一郎 氏 (33期) 勲五等瑞宝章
- 斎 藤 義 臣 氏 (41期) 勲四等旭日小綬章
- 深 沢 擴 氏 (41期) 勲四等瑞宝章
- 関 保 氏 (42期) 勲五等双光旭日章

### 平成9年度 春の受章者

- 若 林 久 夫 氏 (38期) 勲三等瑞宝章
- 古 松 彰 氏 (41期) 勲四等瑞宝章
- 丸 山 忠 通 氏 (42期) 勲四等瑞宝章
- 田 村 滋 雅 氏 (42期) 勲五等瑞宝章

## 和気あいあいの総会

中南信支部

現在中南信支部の会員は三百十五人が登録されている。平成八年度の総会は十一月九日に松本グリーンホテルで行われた。約五十人が集い、来賓に水野理事長、甲田、笠原、横関、小林各理事、小山長野支部長、沖島副支部長を迎え、懇親、情報交換が和気あいあいのうちに終わった。

## なやかな例会

北海道支部

北海道支部は会員数六十人、同窓生の人事往來を機に例会を開催している。

昨年三月には山浦哲氏(52期)の定年退職(北海道新聞社)の記念会を開催。

今春は菅沼英二氏(48期)の定年退職(酪農学園大学教授)

## がんばる首長選

今年上田周辺の町村の首長選で、同窓生の当選が続いた。初当選として、羽田健一郎和田村長(63期)、箱山好猷真田町長(52期)。また、宮原毅青木村長(49期)は二期目。なお、昨年九月に小山立上山田町長(56期)が誕生している。既に活躍中の県内首長は、竹下悦男上田市長(52期)、小山邦武飯山市長(52期)、松葉邦男軽井沢町長(49期)、保

祝いを兼ね例会を六月に開催。今後は秋に温泉での例会を計画。役員は支部長菅沼英二、幹事長平尾三郎(51期) 幹事大谷文昭(65期) 事務局担当幹事北澤多喜雄(73期)の各氏。

## 支部再生に向けて

仙台支部

終戦後、東北大学各学部出身者で二、三回同窓会を開いたことがあった。以後は医学部出身関係者での集まりが主であった。しかし、ここ十数年來は、同大学への入学者が激減し、その集まりはできなくなった。

今後、皆瀬明(40期) 竹内清(40期) 立野紘雄(61期) 土屋誉(71期)の各氏が中心となって再生していく。

## 充実 女子の集い

第三回目は、新たに71期〜73期までの同窓生を加え、七月六日ささやで開催された。

## 母校の状況

平成九年五月現在

学年	全 日 制				定 時 制				
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計
クラス数	9	9	10	28	1	1	1	1	4
生徒数	229	198	236	663	11	10	3	4	28
男女別	138	164	163	465	8	6	9	5	28
計	367	362	399	1,128	19	16	12	9	56

生徒数 全・定合計 1,184人 (男691人 女493人)  
 教諭・講師 83人 事務職員 6人 助手・校用技師 6人  
 学 校 校 長 細川 修 全 日 制 教 頭 志摩晴樹  
 定 時 制 教 頭 工藤信廣 事 務 長 仲田

今回は、水野理事長(42期)を講師に迎え、ネパールに小学校(二階建六教室)を建設し運営された当時の話を、スライドを見ながら約一時間聞いた。

その後の懇談会でもボランティアとして活躍していたり、仕事に介護に頑張っている近況が語られ充実したひとときとなった。

## 無事解放ペルー公使事件

同窓生二人も人質に

平成八年十二月十八日(日本時間)リマの在ペルー日本大使公邸が襲撃を受け、占拠された事件では、同窓生の関口信(66期)、村上勇介(80期)の二氏も人質の身となったが、村上氏は二十四日、関口氏は翌九年一月二日に無事解放された。

# Human Create

# KOTOHIRA



## コトヒラ工業株式会社

社長◆手塚 伸(51期) 専務◆手塚 宏(52期)

- 本社工場●長野県東部町滋野1320
- 佐久工場●長野県北佐久郡浅科村塩名田
- 建材営業所●長野県上田市大屋353

# 営業用列車260キ<sub>ロ</sub>で走る 北陸新幹線

開業前に 軽井沢ー長野間試験運転

昨年の上信越自動車道の開通に続いて、今年には北陸新幹線の営業が始まる。十月一日の開業と決まっている。

開業に向けて、軽井沢ー長野間に新しくできた新幹線の軌道を試験列車が走った。日本鉄道建設公団が行った試験運転だ。ドクター・イエローと呼ばれる試験列車に続いて、E2系と

いう営業列車も運転された。五月七日軽井沢駅を発車した初めてのドクター・イエローは上田駅に午後三時前に着いた。北陸新幹線は最高速度二六〇キロの設計だが、この日は時速三〇キロだった。

試験の内容は

- 入線・架線試験Ⅱ走行に問題がないかどうか。
- ATC現示試験Ⅱ制御装置が正しく作動するかどうか。
- 列車無線試験Ⅱ中央指令との連絡がスムーズかどうか。

五月十七日からは営業用列車にテスト機材を積み込んで、同じような試験を繰り返した。さらに、鉄道公団の試験運転が終わる六月二十八日までは、二六〇キロまでスピードを上げる試験も済ませた。上田ー長野間はわずか十分という時間距離だった。

六月二十九日からは、試験運転はJR東日本に移った。こち

らは運転士が運転に慣れるための訓練運転だ。高崎から長野まで一七キロの訓練となる。新幹線の営業が始まると、上田市は東京と時間的に大変近くなる。今までの特急「あさま」は上野駅まで二時間半かかったが、新幹線の「あさま」は東京駅まで一時間十五分ぐらいの所要時間だ。料金を考えに入れなければ、東京への通勤も夢ではない。

北陸新幹線の開業に伴って、信越線の軽井沢ー篠ノ井間は第三セクターの「しなの鉄道」に引き継がれる。すでに、免許も交付されている。ただ、群馬県の横川駅と軽井沢駅の間は廃止になってしまう。

ゴットンゴットンと登ったあの碓氷峠のトンネルともお別れだ。

信越線的全線開通は明治二十六年。レンガで築かれた橋梁五基とトンネル十本、丸山変電所の建物二棟は平成六年国の重要

## 昭和天皇御座椅子 宮内庁が母校で調査

文化財に指定されている。上田から上野へ六時間かかって行った世代の人たちには寂しさもあることだろう。



軽井沢周辺には、浅間山を背景に走る信越線特急「あさま」の最後の雄姿を撮影しようとする人が集まっているという。

「今上天皇御座椅子」と書かれた「椅子」が母校同窓会館にある。昭和天皇が皇太子だった大正八年、上田中学校を御訪問

された時にお座りになった「椅子」だ。

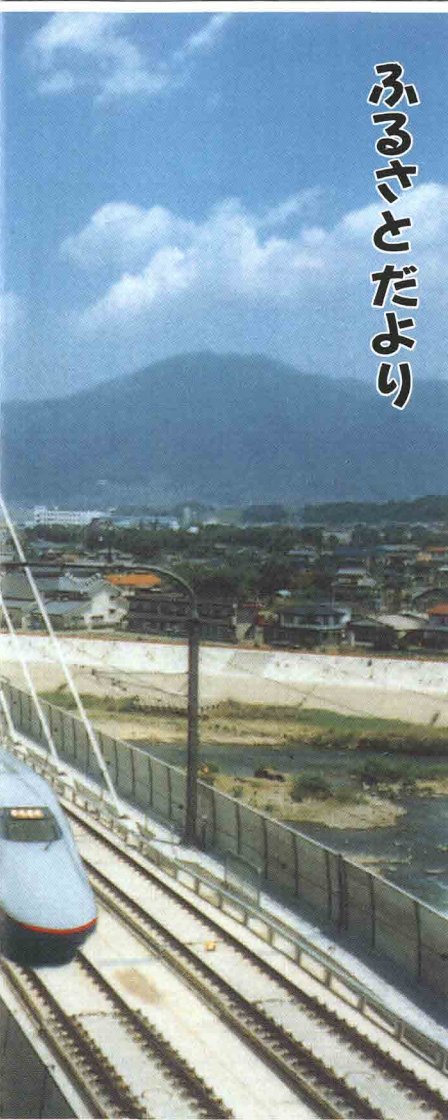
この椅子や大正九年発行の「校友会雑誌」第二十号などを宮内庁書陵部編修課主任研究官福井淳氏ら三人が七月九日上田高校へ調査に訪れた。

昭和天皇の伝記を編さんするための資料収集が目的。

三人は細川上田高校長や同窓会の赤池事務局長から話を聞いたり、写真を撮って調査した。昭和天皇は上田の地に、大正八年、昭和二十二年、三十年、三十九年に行幸されている。

校友会雑誌二十号は「皇太子殿下台臨記」として、国漢科塚田茂作教諭が記している。

ふるさとだより



「ふるさとだより」

67期二大記念事業

限りなく未来の輪をひろげる

株式会社 **シタケン**

CD-ROM ドライブ  
BGM プレーヤー  
精密モータ  
絹紡糸

創立80周年



本社：長野県丸子町上丸子1078 TEL.0268 (42) 2818  
長野県・東京・大阪・名古屋・米国・中国・香港・タイ・ベルギー  
ホームページアドレス http://www.valley.or.jp/cs-1918

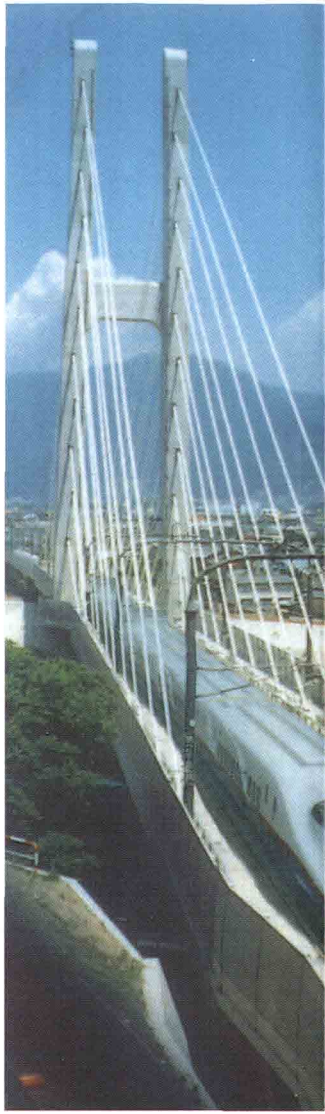
パーシャルCAV方式

SCSIモデル

世界初

20倍速  
CD-ROMドライブ





# 「文武両道」が上田の伝統

## 母校が初の「学校案内」

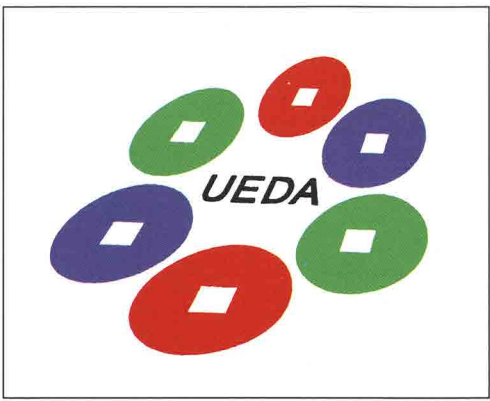
「上だ。」と表紙に大きく書いた学校案内を、上田高等学校として初めて発行した。

「上だ。」は「上田」の掛け言葉。上を目指す。すなわち大進学を目指す向上心を養う学校という趣旨だ。

表紙に「出会い、笑顔、そして夢」と入れてある。開くと中心に桜の花のある校

門の写真。細川校長の言葉「これから三年間、いろいろなことに出会うことだろう。どんなにつらいことがあっても、それから逃げ出さないでほしい。また、ものすごくうれしいことや楽しいことがあったら、大いに喜んでほしい。そんな上田高校での青春のすべての出会いが、そっくり君の人生なんだから…」

また、「山極勝三郎博士も先輩」「文武両道が上田の伝統」



### 新しい時代への発展願う 上田市のシンボルマーク

上田市のシンボルマークが決まった。これは上田市の新しいイメージにしようというもの。

上田市と創立百周年を迎えた上田商工会議所が、上信越自動車道、北陸新幹線の開通で新しい時代に入ることから、発展を願って制定した。愛称は「六花文」と決まった。

シンボルマークは真田の六文銭をモチーフにした花が未来へ向かって発展してゆく姿を表している。東京都東大和市の宮島巖さんの作品。審査委員長馬場雄二さん(54期)が、補作した。

がある。

さらに開くと、授業風景、松尾祭、修学旅行、生徒会活動などの「スクールライフ」紹介。二年・三年は自分の進路に合わせた授業が選択できるから、進路を一年生のうちによく考えておくことなどのアドバイスも掲載している。

今年の春進学した大学、東北5、筑波9、東京2、信州32、慶応9、早稲田31など例にあげている。

また、「山極勝三郎博士も先輩」「文武両道が上田の伝統」

と勉学環境の良さも強調してある。

細川校長を母校に訪ねた。細川校長は「積極的に正確な情報を出してゆく。中学校に送った



り、在校生にも配った。この学校案内は在校生に刺激となり、「やる気」を出している」と効果を語ってくれた。

「他の高校を差別するもの」とはねかきねない」として県教委が「上田」に変更するよう求めた経緯があった。

しかし細川校長は「向上心を表現したものだ」とつっぱねた。県教委は六月十一日、上田高校を訪れ「過剰反応だった」と陳謝し決着した。

「写真」発行された学校案内」

ふゆともだちになって  
せかいじゅうの人にいたいな



SNOWLETS  
スノーレッツ

©1993 NAOC NAOC 6,168

長野オリンピック開催期間  
1998/2/7~2/22

## より優れた医薬品を求めて...

わたくし達は、医家向医薬品を中心に研究開発から、生産・販売まで一貫して行なっております。そして皆様の健康生活に貢献するため、たゆまぬ努力をつづけています。



寿 製薬株式会社

\* 社 = 〒389-06 長野県埴科郡埴科町(0268)82-2211

詳しくは7ページを  
ご覧下さい

# 母校のクラブ活動紹介

## ◆囲碁男女アベック優勝

六月十四・五日に松本市で行われた県大会において男子団体（小林・坂井・斎藤）は、初戦優勝候補の松本深志と対戦し、二一で辛くも勝ち、波に乗ると準決勝で上田染谷丘、決勝では松本県ヶ丘を三〇で破り八年ぶりの優勝。また、女子団体（湯本・西澤・山岸）は決勝戦で松商学園を三〇で下して二年連続十三回目の優勝をなした。男女チームは共に東京・日本棋院（7/28〜30）で行われる全国大会に出場する。

また、昨年の新人戦県大会で個人準優勝した坂井洋平は八月八・九日の全国高校総文祭奈良大会に長野県チームの主将として団体戦出場を決めている。



## ◆山岳班

### 女子連続優勝 全国大会へ

県大会は根子岳、四阿山で行われた。『我々が勝たずには勝つ』の意気込みで臨んだが、山には計り知れないものがあり、男子は惜しくも第二位。しかし日頃の活動は充実しており、国体選手候補は他を寄せつけぬ実力を持つ。男子は加賀白山での北信越大会、女子は京都北部山域でのインターハイに出場をし、上位入賞を目指す。

## ◆剣道班

### 女子個人初の県制覇

数年前部員確保も危ぶまれる時期もあつたが、ようやくその陣容も固まり県上位を狙うチームになりつつある。特に女子は県大会連続四回団体ベスト8。男子も古豪復活への呼び声がかかる。

また今年は三年生の松崎紀子が、本年初の女子県一位となり、昭和四十八年72期の畑田（市村）さん以来の全国大会出場の快挙をなした。彼女自身の努力は言うまでもなく、彼女と剣を交えた生徒・OB、応援してくれた全ての方々のおかげ。



## ◆男子テニス班

三年生を中心に地道に練習を重ね、全体として力がつき県信大会では団体・個人共に優勝。県大会では準決勝で優勝した松商学園に二一で惜敗。三位決定戦でも松代に一・二と敗れ、残念ながら北信越大会出場はならなかった。

しかし、個人シングルスでは若月一真が危げなく優勝。三年連続の全国大会出場を決めた。全国でも上位を目指す。



## ◆女子テニス班

### 個人戦 全国大会へ

県大会ではこのところ初戦敗退が続いていたが、今年は準決勝まで駒を進めることができた。三位決定戦、長野南に惜敗し、北信越大会出場は逃がした。

しかし、個人シングルスでは、二年生の小林真悠香が松商の一角を崩し三位となり、インターハイへの出場を勝ち取った。



◆室内楽班  
弦楽器を中心とした十五人の小編成オーケストラ。昨年度の

県オーケストラフェスティバルではヴィヴァルディ作曲「四季」の「春」を演奏し、高い評価を受けた。今年の松尾祭では「四季」全曲と、モーツァルトの交響曲第29番を演奏した。悩みは楽器が足りないこと。

## ◆英語班

班員三十人で、昨年カナダから来日したAETのMr.ロバートと楽しく会話をしながら学んでいる。

昨春秋、高文連主催のディベイト大会へ出場し、健闘。また、三年生の原千尋はライオンズクラブ主催のスピーチコンテストで優勝し、デンマークへ研修に行くことになっている。

## クラブの戦績

班	戦績
定 時 制	男子バスケット・男子バドミントン団体・男子卓球団体共に県大会3位。女子バドミントン個人ベスト8
山 岳	県大会女子優勝→全国大会、男子準優勝→北信越大会
男子テニス	県大会団体4位、個人シングルス優勝→全国大会
女子テニス	県大会団体4位、個人シングルス3位→全国大会
男子ソフトテニス	県大会団体3位→北信越大会
女子ソフトテニス	新人戦県大会個人出場
ソフトボール	県大会準優勝→北信越大会
ハンドボール	県大会準優勝→北信越大会
硬 式 野 球	8・9年夏季県大会4回戦進出
軟 式 野 球	8年夏・秋、9年春・夏と4季連続3位
男子バスケットボール	県大会2回戦
女子バスケットボール	県大会2回戦
卓 球	県大会男子団体出場
サ ッ カ ー	県大会出場
男子バレーボール	県大会2回戦
女子バレーボール	県大会出場
バドミントン	県大会男子団体出場
陸 上	男子5000m W7位、男子400m H8位、女子走高跳8位
柔 道	県大会男子団体出場、男女個人出場
剣 道	県大会女子団体ベスト8、女子個人優勝→全国大会
弓 道	県大会女子団体出場
空 手	県大会男・女団体・個人組手・形出場
水 泳	県大会男子800m リレー4位、男子400m個人メドレー5位 ) → 北信越大会へ
棋 道 (囲碁)	県大会団体、男女共に優勝→全国大会
// (将棋)	新人戦県大会団体6位、県大会男子個人ベスト8
吹 奏 楽	8年県大会金賞→東海大会銀賞
	8年アンサンブルコンテスト金賞→東海大会金賞
書 道	県展金賞2人、銀賞3人、入選2人

# 64期卒業30周年 記念事業成就!!



皆様のご協力ありがとうございました。引き続き、同期会のための御寄付を受け付けています。

八十二銀行三好町支店

口座番号(普) 384-929

64期卒業同期会 代表 平野仁一

六十四期 卒業三十周年記念として図書館へ冷房機二基

## ◆最近一年間の 母校への寄贈品



# OB会ごうしん

◆運動部OB連合会 定期総会(63期)の各氏が選出された。

を九年二月二十八日開催、役員改選の結果、会長矢沢武(陸上47期)、幹事長城下周一郎(同54期)、会計宮原正司(同66期)、事務局宮坂典明(同72期)の各氏と、次年度会長に田辺昭夫副会長(バスケットボール57期)、副会長に清水周氏(柔道47期)が決定した。六月十七日第五回親睦ゴルフコンペを開催、団体は卓球班、個人は高田忍氏(水泳69期)が優勝した。(事務局 宮坂典明記)

◆弓道班 弓道班OBにとって待望久しかったOB会が、「弓友会」として平成七年に組織され、現在会員四百人を超える。年に一度総会を開き親睦を深めるとともに、会費の一部を現役の支援に充てている。伝統の「夜射会」(闇の中、ろうそくの炎に向かって矢を射る行事)も続いてい

る。合宿の見学、激励大歓迎。(幹事長 戸島喜幸記)

◆剣道班 六月二十八日現役との交流稽古後の定期総会でエンジに白抜きで半田孝淳氏(34期)揮毫の剣友の二文字が鮮やかなOB会旗が披露された。五百余人に及ぶOB会員のシボルとなるであろう。また役員改選がされ、会長桑沢俊猛(54期)、副会長阿部裕之(56期)、荒井純平(59期)、羽田敏幸(61期)、幹事長工藤泉

(副会長 羽田敏幸記)

◆柔道班(柔和会) 山寺豊一會長(31期)、横谷重時幹事長(47期)を中心に年一回総会を開催し、会員相互の親睦と現役との交流も、遠征費などの援助活動を続けている。東京支部(東京柔和会)も年一回総会を開催している。今年十月十二日(日)を予定している。(事務局長 山崎寿一記)

◆卓球班 宮原毅顧問(49期)、瀬下司會長(53期)を中心に年一回総会を開催している。昨年は八月十三日開催し、現役と交換試合、練習に参加し年齢を忘れず頑張るようにと激励、ボールを贈る。夜は上山田温泉に移動し懇親会、盛況で時間も忘れる。二日目は希望者で野外のボール打ちに活躍する。今年も十月に実施予定で、多くの参加、連絡を期待する。(連絡先0268-4314018)

## 節目を迎えた同期会

「36期」清水谷孝尚師貫首に東京の三六会は、神野副会長と清水谷大僧止の肝入で、毎年決って三月六日浅草寺に集まり、物語者の法要を行い、料亭「小柳」で総会を開催してきた。今年は特に「清水谷孝尚師の浅草寺第二十七世貫首就任」の祝賀も兼ね、上田からも十三人が参加し有意義な東京総会を行うことができた。当日、境内の五重の塔院内で、清水谷貫首が導師となつて、亡き友の追善が行われ、貫首就任の記念として、葉偉明(中国榮譽作家)作の「聖観音菩薩像」を物語者の永代供養に献呈、その後院内につらえた百室に及び位牌堂の一室に安置された。三六会物語者霊魂の

堀内まで(事務局長堀内文武記)

◆テニス班 定期総会を毎年お盆に開催している。昨年は八月十七日に開かれ、午前中はOB同士の親善試合をダブルスで実施し、午後は現役生徒に対し、直接OBが指導した。当日の夜には、定時総会を「佛蘭西亭」で総勢二十人で開催、平成七年度の会計報告と承認、役員選任、現役の状況報告があり、その後懇親会では、昼間の喉の渇きをおおいに潤した。(事務局 小山秀喜記)

山極真平先生(国語) 平成八年十一月二日逝去 昭和十七年より昭和二十九年まで在職

クラブでゴルフを楽しんだ後に集まろうという。当時の恩師も招待する予定だ。卒業三十年の時は、野球部が甲子園に出場したり、母校に記念品も贈った。この時は地元で同期会を開いたが、幹事役の慰労会が毎月八日の55会に発展し、夏などは帰省した人も加わる。今回は在京者の企画。昔を、今を語り合い、大いに楽しもうと待っている同期生が多い。(香山裕記)

## 教職員 訃報

「65期」卒業三十年の節目を迎え、慣例となっている母校への記念品贈呈を行う。卒業十年目の同期会開催以来、会は行われていないが、徐々に計画も進んでいる。近況としては、六月二十八日東京如水会館で関東同窓会が開催されたが、その後高田馬場で65期会が行われた。一方地元では毎月二十一日に同期生十三人により六五会(ろくごかい)という会が開かれている。同期生の飛び入り大歓迎。左記宛ご連絡を。

六五会 会長興水章比古  
電話0268-2718190  
(布施修一郎記)

# 67期(昭和44年3月卒業)の皆様へ

本年度67期同期会のご案内

■日時：平成9年9月20日(土) 午後6時30分より  
■場所：上田温泉 ホテル 祥園

代議員・飯島 康典・大草 純二・斉藤 孝  
・金井 俊樹・池村 修三・島田 晴夫  
・松高 久・宮島 幹雄・中村 和江

連絡先 飯島 康典 (薬局) 0268-27-6688  
池村 修三 (自) 0268-38-4157  
金井 俊樹 (自) 0268-27-6433  
FAX 23-7980

二本柱の記念事業を予定

- ①記念大会を平成11年(1999年)に行います。
- ②卒業30周年を記念して母校に記念品贈呈します。寄付募集にご協力下さい。





# 現今の生徒気質

## ● 学校新聞から ●

文武両道は、本校のモットーであり、長い伝統の中で諸先輩から受け継がれてきたが、昨年十二月に発行された「上田高校新聞」(班員は現在ゼロ)が、

①上田高校に来た理由は？  
もとも多いのは「進学のため」で四五%、ついで「目標だった」一九%、「学力相応」一三%となっていて「班活」は一%とわずか。

②上田高校のよいところは？  
「明るい」「私服」「学食」で七〇%を占め、「文武両道」は一五%とこれもわずか。

③学校にいる時で、一番好きな時は？  
もとも多いのは「昼休み」三五%、ついで「班活」三〇%「放課後」二六%「授業」はわずか三%。他の項目は「先生との話」「学校の授業」「今一番大切なこと」などの項目。「まとめ」をみると「入学後の勉強量不足か本来の目的を見失っている」というのは、当たらずとも遠からずか、諸先輩のお考えは。

高齡化が進んでいる中で会報「古城の門」の文章活字を大きくし読まれ易いものという意見が、編集委員会内部で論議を呼んでいる。一方、女性の感覚を盛り込んでほしいという意見から、辞任された山賀さん(84期)の後任に酒井さん(70期)と、春原さん(88期)を増員して陣容を整えた。

常に、編集委員は「見てもうえ、読んでもらえる会報」に心がけている。編集はボランティアでできるが、紙面刷新となると予算がかかる。全体予算から回してもらうか、広告料をあげるか、どうするか課題だ。(横)

### 同窓会取扱図書のご案内

お申し込みは同封郵便振替用紙で。(送料共)

- |  |                  |
|--|------------------|
| 1. 同窓会会員名簿<br>(1990年版・同窓会編)                                | ¥4,000           |
| 2. 上田高等学校史「草創編」<br>(明治8年～明治32年・倉沢 剛著)                      | ¥1,500           |
| 3. 上田高等学校史「中学前編」<br>(明治33年～大正15年・柳沢文秋著)                    | ¥3,000           |
| 4. 上田高等学校史「中学後編」<br>(昭和2年～昭和22年・校史編纂会編)<br>セット価格 3.4.の二冊一組 | ¥3,000<br>¥5,000 |
| 5. 上田高等学校史「高校第一編」<br>(昭和23年～48年・校史編纂会編)                    | ¥3,000           |
| 6. 高校風土記「上田高校ものがたり」<br>(毎日新聞102回連載・林邦雄記者著)                 | ¥1,800           |
| 7. 上田高校柔和会史(柔和会編)  | ¥5,000           |
| 8. 上田高校野球部史(野球部後援会編)                                       | ¥1,000           |
| 9. ブロンズ「ミニ校歌碑」<br>(47期卒業30周年記念作品)                          | ¥2,500           |
| 10. 戦後上田高校野球部史<br>(昭和21年～32年)新美欣也(48期)編集                   | ¥4,000           |

### ご 注 意

上田高校同窓会の名称を使い、書面や電話で住所、氏名、電話番号の照会するものがあります。申込先が「上田市大手1-9-8本同窓会あて」以外のものは、本会とは無関係ですので、十分ご注意ください。 =事務局=

- 編集委員(期)
- 横山 二郎(47)
  - 青島 裕夫(49)
  - 香山 哲昭(55)
  - 山辺 幸夫(57)
  - 田邊 光一(64)
  - 増田 幸光(66)
  - 小酒 万里子(70)
  - 土井 陽一(73)
  - 原 邦彦(76)
  - 木原 英子(88)
  - 春原 佐藤(88)
  - 相談役 藤 太郎(44-4)



和歌山県 和歌山市 飯島商店 電話(23)2150